

第22回 町民グラウンドゴルフ大会

10月8日(月) 早稲田中学校校庭

7歳の小学生から、94歳の人生の大先輩まで4世代およそ160人の住民が楽しい一日を過ごした。成績は1位早2Aチーム、2位東2Aチーム、3位は早4Bチームでした。また、小中学生の部では、1位早稲田小学校Bチーム、2位は早稲田中学校芸術部、3位は早稲田小学校Dチームでした。 体協 杉本日出明



10月8日、晴天の中、親子で初めて参加し、長男 真咲人(9歳)と、今回も最高齢の重田孝春さん(94歳)と一緒に選手宣誓をしました。ボールを打つ力加減がとても難しく「四苦八苦」しましたが、諸先輩方とても巧みな技には本当に驚き、圧倒されました。競技中はコースのあちこちから『楽しいね、楽しいね』との声を耳にしましたし、私自身も本当に楽しい大会でした。今回、改めて『体育の日』を通して、体を動かす事の楽しさを教えて頂き、本当に有難うございました。次回も、是非、参加させて頂きたいと思います。 東4 新上加愛

花壇のプレートづくり

早稲田社協ボランティアバンク講習会

9月30日(日)【地域の公園や花壇に立てるプレートづくり】に、10名のボランティアが参加しました。各グループの名前をステンシル方式でトントントントンとスポンジを使い描いていきました。コツを得ると作業も弾み、文字だけではなく模様を描いたり、だんだんノリノリになってきてあつという間に仕上がりました。地域にもうすぐデビューするプレートたちを、どうぞよろしくお祈りしますね!花育て、DIYなどに興味のある方「早稲田社協ボランティアバンク」にぜひ登録して活躍してください!バンク登録用紙は、早稲田公民館に置いてあります。 早3 福島由起子



学区者連グラウンドゴルフ大会

10月19日(金) 抜けるような空のもと、早稲田学区のグラウンドゴルフ精鋭33名が早稲田第2公園で日頃の錬磨の成果を競いました。

〈昂〉有志の方によって整備されたグラウンドで、プレーヤーは喜んで、残念がったり!好スコアとホールインワンを狙って2ゲームを楽しみました。引き続き、表彰式と懇親会、自分の成績が全体でどのあたりなのか明らかにするにつれて、歓声や拍手で会場が盛り上がりました。賞品、参加賞を手にして満足。ピングゲーム、じゃんけん大会、一発で決まらない場合は最初からやり直し、立ったり座ったりしないと参加できない。まるで百歳体操、鍛えられました。賑やかなうちに無事終了。成績は、1位 東2田辺貞子さん、2位 早4角崎和富さん、3位 東2野口日出男さん、おめでとうございます!雨になった空も夕刻には晴れ、カーブはストレートで日本シリーズ進出、良かった良かった。 早4 秋田乾一郎



防災先例地視察に参加して

10月13日(土) 自主防災メンバー17名と東区役所地域起こし推進課2名で安佐南区の佐東公民館を訪問、梅林学区自主防災会の加藤会長から「平成26年8月20日の広島土砂災害をかえりみて」と題してお話を聞きました。

この度の災害から学んだこと(まとめ)

- ①町内会への加入率の低さ
 - ②高齢者(要支援者)の避難のさせ方の難しさ
 - ③地域のコミュニティーの大切さ
 - ④助けたり、助けられたりする大切さ
- その後、被災現場に移動し、4年経った現在も工事中の、大・小2つの砂防堰堤を見ながら、東4丁目の川島さんから細かい説明を聞きました。西日本豪雨では危機意識、自己防衛意識が鈍いと言われていいます。早目の避難「とりあえず避難所へ行ってみよう。」 早4 西本真理子



私達 がんばってます! 牛田山ハイキングの巻 (15)

平成27年2月、当時早稲田公民館のハイキング好きな方の発案でハイキングがスタートしました。1年間は公民館行事として行われ、平成28年2月、公民館協力のもと、「牛田山ハイキングクラブ」が発足しました。牛田山は標高261mとそんなに高くない山で初心者向きと言えます。地元早稲田はもちろん、東区内の牛田、牛田新町、戸坂、中山、尾長、二葉の里からの登山口が多くあり、また隣接する二葉山(139m)、尾長山(185m)、見立山(118m)と組み合わせ、無数にコース設定が出来ます。自然が多く残る故郷の山をゆっくり歩いて木々や草花を見て楽しみ、新緑の匂いを嗅ぎ、鳥のさえずりを聞きながら登り牛田山のすばらしさを再発見してみませんか?

現在会員は16名でそのうち7名が女性です。初心者にも登りやすく、安心してハイキング出来る様、毎月コースを考えチラシを作成し、基本毎月第4水曜日に活動しています。牛田山ハイキングクラブは「高齢者いきいき活動ポイント事業」活動団体です。お問い合わせは、早稲田公民館へ。 牛田山ハイキングクラブ 吉岡宏明



わせた 社協だより

第152号

早稲田社協 ホームページ



こむねっとひろしま

地域ポータルサイト こむねっとひろしま

東区 早稲田学区

2018.12 (平成30年12月)

発行部数 2600部

スマホの方は こちらのQRコードでもご覧いただけます! <https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/02waseda/>

<編集・発行>早稲田学区社会福祉協議会 〒732-0063 広島市東区牛田東二丁目12-23 早稲田集会所2F TEL/FAX (082) 225-3685

晴天 秋祭り 楽しい

東2上 秋祭りにふさわしい天気恵まれ、100人近くの幼児・小学生・父兄の参加者がありました。今年若手の参加を呼び掛け、5~6名の参加者を得たことで、日頃ない活気ある秋祭りが開催できました。又、幼児参加者の親同士のコミュニケーションを図るため特別に会議室を確保し、太鼓たたきやゲームをしたり、綿菓子を提供し、若いお母さん方の共感を得て、無事終了することが出来ました。 荒巻誠次



早2上 晴天の秋祭り。《グループホーム光明早稲田》と《小規模多機能ホームラブリー光明》のご利用者様は、お神輿が来るのを今か今かと待ちながら、それぞれ色々な思い出話に花を咲かせていました。ご夫婦でお祭りのお世話をされた方、遠い故郷のお祭りを身振り手振りで懐かしそうにお話される方、秋晴れの空を見上げながら感謝の言葉をかけてくださる方等々…。子どもたちに「わっしょい!」と声をかけてくださいました。早稲田の皆さんが担ぐお神輿をバックにみんなで記念撮影までしていただき、とてもいい思い出になりました。 小規模多機能ホームラブリー光明 須之内充



早4 “わせよん秋祭り”は、幼時から小学校4年生のみこし3基が町内を巡行し、小学校5、6年生のみこし1基が早稲田神社に参拝、奉納しました。みこしの巡行は晴天の下、子どもたちの“わっしょい、わっしょい”の“笑い声”、“笑顔”であふれていました。第一公園には町内会ほかボランティアの皆さんで、お餅つき、売店、ゲームコーナーを準備し、みこしの帰着後、子どもはゲームやお餅つきの体験に、大人は買い物と久々に会った人とのおしゃべりで、楽しい時間を過ごしていただけたのではないかと考えています。(わせよん秋祭り参加者概数: みこし参加者140名、町内会他ボランティア: 80名) 長田照義



東4 松風坂に『おみこし』舞う 絶好の好天に恵まれた『秋祭り』この日を待ち侘びた子どもたちの元気な声が響くなか、町内に設けられた祭壇では氏子総代による“神事”が執り行われました。早稲田神社から授かったご神体を『おみこし』にお祀りし、早速、町内巡行に出発。『大人みこし』に続き、かわいい掛け声とともに『子どもみこし』が町内全街区を巡回しました。巡行終了後は参加者全員が揃って『ゲスト・ハウス』の懇親会に。今年は大人みこしの『担ぎ手』も増え大いに盛り上がった『秋まつり』となりました。 澤田良平



早3 ワッショイ! ワッショイ! まつりだワッショイ! 10月21日(日)秋まつりで子ども神輿を2台出して町内をまわりました。幼児みこしと小学生みこし!子どもたちは元気に神輿をかついで町内をまわってくれました。終わったあとみんなお弁当とお菓子をもらい、うれしそうに帰っていきました。お父さん、お母さんもたくさん手伝ってくれました。皆さんご苦労さまでした! 植村紀支男

